

事業評価書

補助事業名	岐阜飛行場関連公共用施設中央図書館改修整備事業						
補助事業者名	各務原市長						
実施場所	各務原市那加門前町3丁目1番地3						
補助事業の成果の目標	中央図書館は、平成3年の竣工以来27年間、当初から冷温水発生機を使用している。現状、老朽化による劣化や損傷が頻繁に発生しており、使用不可の状態となっている。現状、オーバーホールや応急処置にて対応しているが、いずれは長期に使用不可となり図書館利用者に影響を及ぼす可能性がある。 そのため、改修工事を行い本体を更新することで、利用者が安心して利用できる環境を整備し、社会教育活動の向上を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	冷温水発生機、冷却塔、自動ポンプ、自動制御機器（リモートユニット、各センサ等）の更新						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		30年度					計
	事業費	(138,047,760) 135,848,944					(138,047,760) 135,848,944
	交付金額	128,000,000					128,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	空調設備等の更新工事により、不具合なく安心して空調が使用できるようになった。評価は試運転データ（工事中）と開館中の運転データ（工事後）を比較し、暖房については問題のないことを確認した。よって、暖房時は利用者が安心して利用できる環境が整い、社会教育活動の向上を図ることができた。（冷房運転については、まだ未実施のため、夏の冷房運転の際に暖房と同様の方法にて確認する。） 周知については、防衛省の調整交付金である旨を工事立て看板や図書館HPにて掲載し、図書館来館者やHP閲覧者に行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	利用者が今後も安心して利用できるように、設備点検・改修を継続的に実施していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額について記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。